

ブラックロック・ジャパン株式会社

## 日本初のグローバル株アクティブ ETF 「i シェアーズ AI グローバル・イノベーション アクティブ ETF」 運用資産総額 100 億円到達のお知らせ

2026 年 5 月 21 日（東京） - ブラックロック・ジャパン株式会社（本社：東京、代表取締役社長：橋本 幸子）は、当社が運用する「i シェアーズ AI グローバル・イノベーション アクティブ ETF（愛称：ベスト AI）証券コード：408A」の運用資産総額が 2026 年 5 月 15 日時点で 100 億円に到達したことをお知らせいたします。

「ベスト AI」は NISA 成長投資枠の対象銘柄であり、日本を含む世界中の AI 関連企業等の株式<sup>1</sup>を投資対象とする初のアクティブ ETF として東京証券取引所に 2025 年 9 月 10 日に上場いたしました。当 ETF は、世界の AI 関連企業等から厳選した約 40 銘柄<sup>1</sup>に投資しており、世界をリードする企業群にこの ETF 一本でアクセスすることが可能なため、運用を開始してから大変ご好評をいただいております。

米国でも同戦略の ETF が上場されており、上場からわずか 364 取引日で残高 100 億米ドルに到達するなど、アクティブ株式 ETF として史上最速の成長を遂げています<sup>2</sup>。現在では、全世界の AI 関連アクティブ ETF の中で最大の運用残高を誇っています。<sup>3</sup>

「ベスト AI」の運用は、テクノロジー企業への投資経験が 25 年以上あるブラックロックのファンダメンタル株式グローバルテクノロジーチーム責任者、トニー・キム氏が担当しています。AI イノベーションの中心地であるサンフランシスコを拠点とする彼のチームは、年間 1,000 件以上の企業ミーティングを通じて、精緻なファンダメンタルズ・リサーチを実施しています。大型上場株から未上場株までを網羅する独自のリサーチ基盤を活用し、1,000 社以上の AI 関連企業のうち、約 40 社を厳選し、集中投資を行います。

さらに、年初来のパフォーマンスにおいては、本 ETF は東証上場のグローバル株式 ETF の中で最も高い実績

<sup>1</sup> 当 ETF は、AI 関連企業や技術関連企業に投資します。当社ファンダメンタル株式運用チームが考える、AI 技術等に関する最も優れた企業を厳選して投資します。

<sup>2</sup> 出所：ブラックロック、2026 年 4 月 10 日時点。

<sup>3</sup> 出所：BLACKROCK GLOBAL ETP Landscape（2026 年 5 月 15 日）。本 ETF と同様の戦略に基づく米国上場 ETF（証券コード：BAI）は、ファンド名称に「AI」あるいは「Artificial Intelligence」と含まれるアクティブ ETF の中で残高が世界最大となっています。

を示しています<sup>4</sup>。その背景には、メモリ、光通信、半導体、インフラといった AI エコシステム全体の構造変化を捉え、早期に投資判断に反映してきた点があります。また、米国に偏らない国別配分や、未上場企業への投資を組み合わせることで、インデックスやルールベースの手法では捉えにくい成長機会の取り込みを目指しています。

当社はこれからも、「i シェアーズ AI グローバル・イノベーション アクティブ ETF (愛称：ベスト AI)」を通じて、投資家の皆様の長期的な資産形成における有力な選択肢を提供してまいります。当 ETF の詳細については、[ウェブサイト](#)をご覧ください。

---

#### ブラックロックについて

ブラックロックのパーパスは、より多くの方々が豊かな生活を送ることができるよう、サポートすることです。お客様の資金を預かり運用するフィデューシャリーとして、また金融テクノロジーにおけるリーダーとして、お客様の目標実現に必要なソリューションを提供しています。運用資産残高はグループ全体で総額 13.9 兆米ドル<sup>5</sup> (約 2,210 兆円) にのびります。ブラックロックに関する追加情報は、こちらをご覧ください。[www.blackrock.com/corporate](http://www.blackrock.com/corporate)

#### i シェアーズ ETF について

i シェアーズ ETF は世界最大<sup>6</sup>の運用資産残高を持つブラックロックが運用する上場投資信託 (ETF) です。20 年以上の歴史と経験のもと、1,700 本を超える ETF ラインアップをグローバルに展開し、その運用資産残高は約 6.07 兆米ドルと、世界最大のシェアを誇っています<sup>7</sup>。高い専門性を備えたポートフォリオ運用チームおよびリスク管理チームのもと運用される i シェアーズ ETF は、グローバル市場の投資機会を投資家の皆様にご提供いたします。

#### i シェアーズ ETF 東証上場シリーズについて

ブラックロックの国内上場 ETF シリーズである「i シェアーズ ETF 東証上場シリーズ」は、国内外の株式や債券、リートを投資対象とする 52 本の ETF をご用意しています。また、債券 ETF のシリーズである「i シェアーズ 東証上場債券 ETF シリーズ」は、先進国や新興国国債、投資適格社債やハイイールド社債、政府系不動産担保証券などを投資対象とする ETF 全 25 本を揃えており、国内最多<sup>8</sup>の債券 ETF ラインアップをご提供しています。さらに「i シェアーズ ETF 海外上場シリーズ」を組み合わせることで、より幅広いセクターや市場へアクセスでき、精緻なエクスポージャーの獲得が可能になります。「i シェアーズ ETF 東証上場シリーズ」の一覧は[こちら](#)をご参照ください。

#### 本資料に関するご留意事項

本資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、投資勧誘を目的として作成したものではありません。本資料は、信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客さまに帰属します。投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。投資信託の取得のお申込みを行う場合は、最新の投資信託説明書 (交付目論見書) の内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。投資信託説明書 (交付目論見書) につきましては、販売会社にご請求ください。

---

<sup>4</sup> 出所：ブルームバーグ、ブラックロック、2026 年 5 月 13 日時点。東京証券取引所に上場する株式 ETF のうち、投資対象地域を「グローバル (日本を含む)」とする ETF を対象に、年初来リターンで比較。上記は過去の実績であり、将来の運用成果を保証または示唆するものではありません。

<sup>5</sup> 2026 年 3 月末時点、1 米ドル=159.09 円換算。

<sup>6</sup> 出所：Thinking Ahead Institute, "The world's largest 500 asset managers" (2025 年 11 月)、2024 年 12 月時点のグローバルの運用資産残高ベース。

<sup>7</sup> 出所：BLACKROCK GLOBAL ETP Landscape (2026 年 5 月 7 日)。日本の法令に基づく届出がされていない銘柄については、一般投資家の方が日本国内の証券会社で取引することはできません。

<sup>8</sup> 出所：東京証券取引所、2026 年 5 月 1 日時点。

ブラックロック・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 375 号

加入協会 / 一般社団法人 資産運用業協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

ホームページ [www.blackrock.com/jp/](http://www.blackrock.com/jp/)

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目 8 番 3 号 丸の内トラストタワー本館 電話：03-6703-4100（代表）